

7月の行事案内

- ・ 7月12日(日) 10:00~12:00
バードウォッチング入門④ ~水辺で繁殖する鳥たち~
- ・ 7月18日(土) 10:00~12:00
たのしい俳句教室 ※ 会員制です。現在会員受付中
- ・ 7月19日(日) 9:30~12:00
子どもレンジャークラブ④ ※ 会員制のため、会員以外の参加はできません
- ・ 7月21日(火) ~8月30日(日) 14:00~15:00
夏休みは工作教室! ※ 14:00 開始。遅れての参加はできません
- ・ 7月24日(金) 19:00~21:00
夏の天体観察教室 ※ 雨天中止
- ・ 7月26日(日) 7:00~10:00 ※ 雨天中止
夏休み子ども早朝観察会
※ 申込みが必要です。定員子ども先着 30 名。申込みは 6 月 26 日からです

※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。
※ 参加料は無料ですが、ビジターセンター入館料 200 円が必要です (18 歳以下無料)。
※ 双眼鏡は無料で貸出しを行っています。

★★土曜・日曜・祝日のイベント案内★★

- ★ バードウォッチング (11:00~12:00)
レンジャーと一緒に公園内を歩いて鳥などの生き物を探します。
(雨天・荒天時や行事と重なる場合は中止します)
- ★ 楽しい工作教室 (14:00~15:00)
自然の素材などを使って色々な工作を作ります。
毎月の工作の内容はホームページに掲載しますので、そちらでご確認下さい。
- ★ 楽しい紙芝居 (15:00~15:30)
きらら浜の生きものが主人公の楽しいお話です。
クイズもあるよ!
- ★ ビデオ上映 (15:30~16:00)
公園内で観察できる鳥たちの様子や、四季折々の野鳥ビデオを上映します。

★お知らせコーナー★

- ラジオ放送 KRY山口放送 (5週おき 9:40頃) で、公園の様子をお伝えします。次回は6月6日(土)です。
- 新聞掲載 毎月第一土曜日にサンデー山口「野鳥手帖」で季節の野鳥について連載中です。

SHINKO きらら浜自然観察公園 NPO法人野鳥やまぐち

- 住所 〒754-1277 山口県山口市阿知須 509-53 ● TEL 0836-66-2030 ● FAX 0836-66-2031
- ホームページ <http://kirara-h.com/> ● フェイスブック <https://www.facebook.com/kirarahama>
- Eメール kirara-m@gaea.ocn.ne.jp ● 休園日 毎週月曜日(休日の場合は翌日)・年末年始(12/28~1/4)
- 開園時間 午前9時~午後5時 ● ビジターセンター入館料 200円(18才以下無料。20名以上の団体は1名160円)

レンジャーからの挑戦状のこたえ 1...③ 2...①



きらら浜自然観察公園だより

2020年 6月号 No.230



6月の見どころは
オオヨシキリ



オオヨシキリは、毎年4月の終わり頃になると東南アジアから渡ってくる夏鳥です。大きさはスズメより少し大きく、体はあまり自立たない色です。

渡ってきた後はヨシ原で子育てをするので、オスはヨシ原の中に縄張りを作ります。そしてヨシの先や、ヨシ原の近くの木の上などの自立つ場所で「ギョギョシギョギョシ、ケシケシケシ」と濁った大きな声でさえずります。さえずる姿を観察してみると、大きくあけた口の中が赤色なのがわかります。

ヨシ原から濁った声が聞こえてきたら、近くを探して観察してみてください。

6月の行事

秋吉台の自然をたずねて

6月7日(日) 8:00~12:00 ※雨天決行

秋吉台カルスト展望台周辺を歩きながら、初夏の草原ならではの野鳥や植物などを観察します。
この行事は事前に申し込みが必要で、申し込み期間は5月7日(木)~6月5日(金)です。



休館中も申し込みは可能です!

- ※ 集合場所は秋吉台カルスト展望台駐車場です。
- ※ 保険料として高校生以上 300 円、小中学生 100 円が必要です (未就学児無料)

6月の行事は次のページにもあるよ

6月の行事案内

5月26日(火)～7月5日(日)
9:00～17:00
野鳥写真展

一般公募による23名103点の野鳥写真展を開催します。期間中は常時展示しています。

14日(日) 10:00～12:00
バードウォッチング入門③
～ヨシ原のオオヨシキリ～

園内のヨシ原で、大きな声でさえずっているオオヨシキリを観察します。雨天時は室内からの観察となります。

28日(日) 10:00～12:00
トンボ観察会
※ 雨天中止

園内で見られる様々なトンボを観察します。色や大きさをよく観察して比べてみましょう。網で捕獲にもチャレンジします！

- ・20日(土)のたのしい俳句教室は、現在会員受付中です。
- ・21日(日)の子どもレンジャークラブ③は、会員制のため、会員以外は参加できません。
- ※各行事は、今後の状況により変更する場合があります。その際は、HP等でお知らせいたします。詳細等は当園にお問い合わせください。
- ※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。
- ※ 参加料は無料ですが、ビジターセンター入館料200円が必要です(18歳以下無料)。
- ※ 双眼鏡は無料で貸出しを行っています。

どんな行事だった？

バードウォッチング入門①

4月12日(日)にバードウォッチング入門①を実施しました。当日は雨でしたが、傘をさしてさえずる鳥を観察しました。さえずりが聞こえたのはウグイスのみでしたが、淡水池を旋回するツバメやヨシ原を飛び去るタンギ、夏羽のノビタキなどが観察できました。



レンジャーからの挑戦状！

公園の生き物についてのクイズです。全問正解すれば、キミもレンジャーになれるかも？さあ、何問わかるかな？

- 園内でよく見られるダイサギやアオサギは、どのような子育てをするのでしょうか？
 - ① 草地に巣を作って、集団で協力しながら子育てをする
 - ② 草地に巣を作って、ペアで子育てをする
 - ③ 木の上に集団で巣を作って、ペアで子育てをする
 - カッコウは夏に日本に渡ってくる鳥ですが、どのような子育てをするのでしょうか？
 - ① 他の鳥の巣に卵を産んで、子育てを任せる
 - ② 他の鳥の卵を盗んできて、一緒に子育てをする
 - ③ 1羽のメスが何個も巣を作って、1羽で子育てをする
- こたえはウラにあるよ

レンジャー絵日記



園内を歩くと、ヨシ原の鳴き声がたえず響いてきたので探してみよう。五十羽ほどの群れが樹林に集まっていた。ヨシ原は一年中見られる留鳥ですが、秋になると北から群れて渡ってくる途中なのでしよう。園内ですっかりと休んで無事に渡りついでにヨシ原を歩こう。

五月 八日(金) 晴れ

きらら浜の自然情報



昨年確認されたカルガモの親子

カモの仲間の多くは秋に渡ってきて冬をすごす冬鳥ですが、カルガモは一年中観察することができます。カモの仲間はメスよりもオスの方が目立つものが多いのですが、カルガモはオスもメスと同じような茶色です。昨年は園内で7年ぶりにヒナを連れて泳ぐ様子が確認されました。今年も園内で子育てすることを期待したいですね。

6月は一年で最も多くのトンボが見られる時期です。写真のトンボはコシアキトンボで、このトンボもこの時期によく見られます。腹の付け根の白色が特徴で、腹の付け根を腰に見立てて、この部分が空いているように見えることから名前がつけられています。樹林に囲まれている場所でも飛び回っていることが多いので、探してみてください。



きらら浜の野鳥図鑑98

イソヒヨドリ 全長23センチ

一年中見られる留鳥で、主に海岸で観察できる鳥ですが、町中で見られることもあります。オスは背中が青く、腹が赤茶色でよく自立ちますが、メスは茶色であまり自立ちません。園内では干潟や汽水池の岸辺でときどき観察でき、山口湾の堤防でも見られることがあります。

